

共通専門基礎科目	体のしくみと医療					
看護学科	必修	1単位	講義	平成30年度	前期	2年次
臨床検査学科	必修					
科目名	栄養学 Nutrition					
担当教員	森川久恵					
目的	看護職として活動するうえで必要なライフステージにおける健康を予防・維持・回復のための栄養・食事療法に関する基本的な知識を習得する。栄養状態の評価と栄養管理について学ぶ。					
目標	1) 栄養食事療法の意義について理解することが出来る。 2) 成長発達・加齢による栄養状態の変化と食事・栄養管理について理解することが出来る。 3) 治療食と栄養指導の実際を知り、看護の問題解決に必要な患者心理を理解することが出来る。					
他科目との関連	生化学、体のしくみと疾病の成り立ち、感染とその制御、臨床栄養学					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	定期試験の成績				0.8
	記録等	食事記録				0.2
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	なし(適宜資料を配布)					
参考資料	「わかりやすい栄養学」ヌーベルヒロカワ 「系統看護学講座 栄養学 人体の構造と機能③」医学書院					
備考 (受講上注意、事前学習等)	基本的に事前学習の必要なし。必要ある場合はその都度伝達する。講義に集中し、講義中に理解すること。					